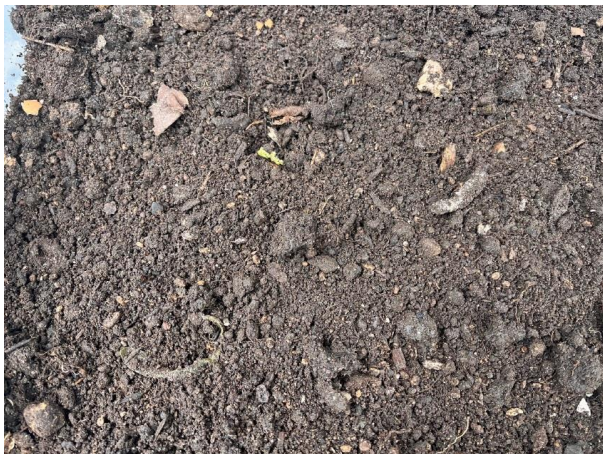


【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.18】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声を伝えていきます。



こちらの方は3人家族の世帯です。

天ぷらなど油分を多く含む食べ残しについては、衣を取り除いて乾燥させてから処理機に投入しているそうです。

日々のメンテナンスについては、使用後に本体を濡れ布巾で拭いているそうですが、容器のべたつきが洗っても取れなく苦慮しているそうです。

処理後の生ごみについては、残土と牛ふん、そして、水を混ぜ堆肥として活用しているそうですが、秋になってからは、より早く堆肥化が進んでいるそうです。

また、最近は生ごみの排出量のみならず、その他の家庭ごみ（プラスチックなど）の排出についても意識するようになり、過剰包装を辞退するなど心掛けています。

【令和5年度生ごみ処理機器モニター事業について】

令和4年度に続き、令和5年度も釧路市では生ごみ処理機器の新たなモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声を参考にして生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp